



申し込み
8月10日まで!



2023年度北海道大学高等教育推進機構国際教育研究部研修事業 日本語・日本語教育研修会2023

「話し合い」を考えよう

地域社会の課題解決の場として、大学でのアクティブラーニングの一環として、
今様々な場で多様なアクター間の話し合いが求められています。

本研修会では、「話し合い学」を提唱する講師の方々より、
話し合いとは何か、話し合いの能力とはどのようなものかをお話しいただくとともに、
豊富な実例をみながら、有意義な話し合いの場をつくるためのデザイン、ツール、教育のあり方
についてご紹介いただきます。

【理論編】

村田 和代 氏
(龍谷大学・教授)

本発表では、我々の取り組みを概観し（地域）社会における話し合いの重要性、話し合いのとりえ方と話し合い学という考え方、「よい」話し合いの評価指標、話し合い参加者の変容等これまでの研究成果について紹介します。後半では龍谷大学政策学部における話し合い教育について報告します。

【実例編】

水上 悦雄 氏
(情報通信研究機構)

本発表では、①情報新研究機構の多言語音声翻訳技術についてスマホアプリ「VoiceTra」および同時音声通訳の開発状況のご紹介、②報告者がこれまでに参加したまちづくりワークショップのご紹介と、収録者視点からの考察や参加者の行動変容に関する分析例などを報告します。

【実践編】

森本 郁代 氏
(関西学院大学・教授)

本発表では、アクティブ・ラーニングを行う上で、前提となる「話し合い能力」の育成プログラムの作成に向けて、日本人学生と留学生の話し合いに対する、それぞれの評価の観点を比較し、「良い話し合い」に対する観点の違いが、話し合いに参加する姿勢や態度に影響を与える可能性について考えます。

日時：8月19日（土）15:00-18:00

場所：北海道大学学生交流ステーション209室

※対面開催のみ

主催：高等教育推進機構国際教育研究部
共催：高等教育研修センター